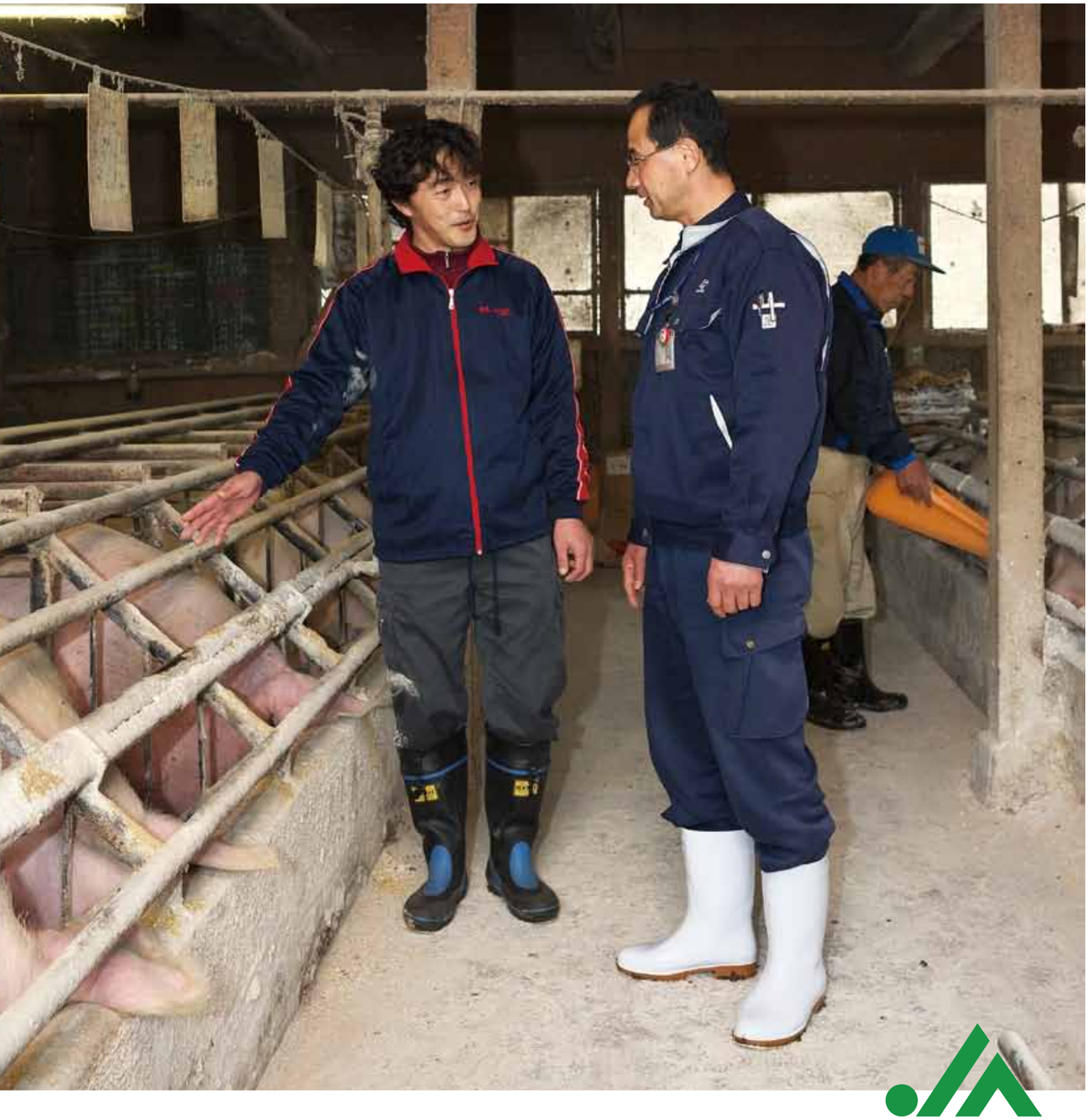
JAやまがた

YAMAGATA KAMINOYAMA YAMANOBE NAKAYAMA

JA YAMAGATA MONTHLY
http://www.jayamagata.or.jp

4 April 2010 [卯月]

待望の「つや姫」
いよいよ始動。



広報やまがた 2010／4月号 発行／山形農業協同組合 〒990-8535 山形市旅篭町1-12-35 TEL.023-641-3121 FAX.023-631-4714

JA共済

安心を選んで組み合わせる
新しい医療保障です。

保障の期間や内容を組み合わせて安心を作る、医療保障。

ポイント❶ 共済期間が選べます。
終身 / 80歳満了 / 10年(更新)

ポイント❷ 1回の入院の支払限度日数が選べます。
365日 / 200日 / 120日

ポイント❸ 共済掛金の払込期間が選べます。※1
※2 終身 / 80歳 / 65歳 / 60歳

ポイント❹ 全額自己負担となる先進医療の技術料にも備えられます。

ポイント❺ 公的医療保険制度に連動したわかりやすい保障です。

※1 共済期間が10年(更新)の場合は、10年(全期払い)となります。 ※2 共済期間が終身の場合のみ選択できます。

〈ご契約例〉
【主契約】
入院共済金日額10,000円
共済期間 終身
1入院限度日数 365日
共済掛金払込期間 80歳
先進医療保障あり
入院見舞保障あり

病気または災害で 入院のとき	病気または災害で 手術のとき※4	病気または災害で 放射線治療のとき※4	病気または災害で 先進医療を受けたとき※6
1日あたり 10,000円 1回の入院につき※1 最高365日まで保障 入院見舞金(入院日額×5) 1回の入院につき※1 5万円 日帰り入院からOK※2 入院日数の通算支払限度なし※3	入院中の手術の場合(入院日額×20) 1回あたり 20万円 外来手術の場合(入院日額×5) 1回あたり 5万円 公的医療保険制度と連動(一部を除く) 手術は何回でも保障(一部を除く)	1回あたり※5(入院日額×10) 10万円 公的医療保険制度と連動 通算支払限度回数なし	1回あたり 先進医療にかかる技術料に応じて定める額※7 通算1,000万円まで保障

一生涯保障

＋

定期特約やがん重点保障特則を付加すれば、保障をより充実させることができます。

指定代理請求特約 共済金などのご請求が便利になります。

※1 入院の退院日の翌日以後 200日以内にその入院と同一の原因または直接の関係がある原因で再入院された場合は、これらの入院を1回の入院とみなします。 ※2 日帰り入院は、入院基本料の支払いの有無などにより判断されます。※3特定の疾病については、通算支払限度日数は700日となります。また、80歳以降は700日となります。※4 治療を目的とし、医科診療報酬点数表により手術料・放射線治療料が算定されるものをいいます。 ※5 60日に1回を限度とします。 ※6 先進医療とは、療養を受けられた時点において厚生労働大臣が定める先進医療をいいます(一定の施設基準があります)。 ※7 共済金の額は、先進医療の技術料が2万円以上の場合は1万円未満切り捨て、2万円未満の場合は一律1万円となります。

新 JAの 医療共済

JA共済 しあわせ夢くらぶ HAPPY & DREAM CLUB

●医療共済のお見積りサービス実施中 http://e-service.ja-kyosai.or.jp/ ●この広告は概要を説明したものです。ご契約の際には「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。●ご加入にあたりましては、お近くのJA(農協)へお問い合わせください。●「保険法」についてのお知らせ:共済契約のご加入者等の保護を目的として、平成22年4月1日から「保険法」が施行され、JA共済にも適用されます。詳しくはJA共済のホームページをご覧ください。■ホームページアドレス http://www.ja-kyosai.or.jp サンキューふれあいキャンペーン実施中! http://www.3qja.jp 10481050159

PRINTED WITH SOY INK 大豆インキを使用しています

やまがた彩時季

平泉寺の桜

山形市指定天然記念物
平泉寺（へいせんじ）の桜は
山門外・左にあるシダレザクラと、
山門内・右のベニシダレの二本。
古来より観賞されてきた名木で、
毎年この桜を愛でる沢山の人で賑わいます。
無数の垂下する枝は地面に達し
名木たる堂々とした風情があります。

懐かしの写真

昭和33年
ほうのき地蔵のカスミザクラ 大字滑川
〈山形市郷土資料収蔵所〉

今月の表紙

山形市高原町
表紙左より三沢孝司さん、
グリーンやまがた中央・小山 武さん、
お父さんの弥市郎さん

三沢孝司さんでは7人家族。稲作6ha、さくらんぼ10a、
そして約50年前、お祖父さんの時代から養豚（繁殖豚）を始め、
現在は、お父さんの弥市郎さんとご家族で、
30頭の母豚から年間700頭の子豚を、
3～4ヶ月間かけて繁殖・飼育し出荷しています。

JAやまがた 4月号 目次

懐かしの写真 ── 02
やまがた彩時季 ── 03
営農情報 ── 04
特集 待望の「つや姫」いよいよ始動。 ── 06
JA News Topics ── 08
地区別座談会 ── 10
ジェーエー・エッセー ── 11
インフォメーション ── 12
料理 凍み大根と鶏肉のクリーム煮カレー風味 ── 14
イベント情報 ── 15

営農情報 Pickup!

西部営農センター
古内　拓己
携帯番号　090-4312-4136

高品質米生産に向けて良いスタートを切りましょう。

「こまめな管理でいざ健苗づくり」

□催芽はハト胸程度で…

催芽―30～32℃が適温で12時間程度が目安です。

ハト胸状態

伸ばしすぎ

□播種前にもう一度播種量を確認しましょう。

□育苗期間の管理

稚苗	
播種	4/25
育苗期間	25日
田植え	5/23（2.5葉）
催芽籾量	180～200g
箱使用数/10a	18～23箱

出芽～出芽揃い

出芽までの地温は30～32℃が目安です。この期間の温度が高いと白カビの発生や細菌病が発生しやすくなり、温度が低いと出芽が遅れ不揃いになります。

太陽シートを使用する場合も、夜間は保温マットを太陽シートの上にかけて保温に努めてください。

短すぎや伸び過ぎはその後の生育に影響を及ぼしますので、出芽揃いになったら速やかに被覆資材をはがし緑化に移りましょう。

緑化期～

〈温度管理〉

□最適温度　昼間20～25℃（危険高温35℃以上・危険低温8℃以下）

気温の高い日にはハウス内の温度上昇に気をつけ、葉ヤケなどが発生しないように厳重に注意してください。苗の生育とともに徐々に外気に慣らしこまめに換気を行いましょう。

〈潅　水〉

午前中にしっかりと潅水し、午後の潅水は行わないことが原則です。箱の周囲も含めたっぷり行いましょう。午後の潅水は地温を下げムレ苗・根張り不良の原因となります。

それでも天気がよく土が乾燥し、葉がヨレル場合は過湿にならない程度に日中潅水しましょう。

「つや姫」今秋いよいよ本格デビュー!!!

今年から水稲新品種「つや姫」が本格デビューします。山形県で2500ha、JAやまがたでは全て特別栽培米で133haの作付が決定しています。十余年の歳月を掛けて山形県が開発したお米「つや姫」にぜひご期待ください。

春になり忙しくなりますが、「焦らず、気もまず、確実に！」しっかりと計画を立て無理のないように農作業にあたりましょう。

よろしくお願いします！　平成22年度　きずな担当地区

所属	氏名	携帯電話	担当地区
中　央	後　藤　新　吾	080－1851－4011	東金井
	森　谷　康　史	090－2797－2586	出羽・明治
	仲　澤　健　史	090－2799－7223	高　瀬
	細　谷　智　弘	090－2796－7821	楯山・山寺
西　部	佐　藤　正之輔	090－1065－8374	宮浦・大曽根
	鈴　木　　浩	080－1851－4012	蔵　王
	内　海　　智	080－1851－4013	本　沢
	峯　田　満　広	080－1678－0151	南金井
	岡　崎　直　人	080－1678－0154	西　部
	寒河江　　章	090－1065－5891	南沼原・（西部）
南　部	鈴　木　栄　逸	080－1848－6679	東・宮生
	山　口　　守	080－1848－6678	西　郷
	工　藤　庄　蔵	080－1678－0155	中　川
	長谷川　充　弘	080－1678－0152	上山・中山
	渡　部　健　一	080－1848－6677	本　庄
北　部	山　川　喜与一	090－9032－8008	長　崎
	鈴　木　　繁	080－1851－4014	山　辺

よろしくお願いします!!

―新たに経済渉外員担当になった職員の紹介―

農業資材・生活資材などのご相談をお受けする経済渉外員（きずな号担当）に新たに4名が担当になりました。直接組合員の皆様の園地や自宅へ出向きますので、お声掛け下さい。他に、各地区担当の経済渉外員17名もおりますので、一緒にぜひよろしくお願い致します。

グリーン中央
小山（こやま）　武（たけし）　鈴川・千歳担当
携帯電話　080-1678-0153

グリーン中央
田中（たなか）　和行（かずゆき）　大郷担当
携帯電話　080-1851-4010

グリーン西部
岸（きし）　英一（えいいち）　滝山・東沢担当
携帯電話　090-1062-6554

グリーン北部
田中（たなか）　裕蔵（ゆうぞう）　豊田担当
携帯電話　080-1851-4015

▶南部営農センター
4月中旬
西洋梨摘蕾・摘花講習会
▶西部営農センター
4月中旬
きゅうり圃場巡回と栄養診断
▶南部営農センター
4月中旬
さくらんぼ結実確保講習会
▶北部営農センター
4/18（日）
赤星病防除
▶西部営農センター
4月中旬・下旬
無加温ぶどう管理講習会
▶各営農センター
4月中旬・下旬
さくらんぼの花芽調査
▶南部営農センター
4月下旬
小笹うるい出荷打合せ会
▶各グリーン店
4月下旬～5月上旬
野菜苗販売セール
▶北部営農センター
4月下旬～5月上旬
果樹受粉用花粉の開葯所稼働
▶各営農センター
4月下旬～5月上旬
水稲育苗巡回指導
▶南部営農センター
5月上旬
ハウスさくらんぼ出荷打合せ会
▶西部営農センター
5月上旬
麦圃場巡回指導
▶販売課
5月上旬
広域農事実行組合代表者協議会
▶各営農センター
5月中旬
さくらんぼの結実調査
▶西部営農センター
5月中旬
早期加温ぶどう管理講習会
▶中央営農センター
5月中旬
広域選果場安全祈願祭
▶西部営農センター
5月中旬
きゅうり圃場巡回と栄養診断
▶特販課
5月中旬
おいしさ直売所南館店7周年イベント

待望の「つや姫」いよいよ始動。

つや姫

去る2月22日、山形駅東口にある山形テルサで、今年「つや姫」栽培に取り組む生産者の代表や県の関係者など約800名が一堂に集まり、「平成22年産つや姫生産者認定書交付式」が行われました。今秋の「つや姫本格デビュー」に向けて第一歩となる記念すべきセレモニーで、これからいよいよ本格的なつや姫栽培が始まることになります。昨年度のプレデビューでは県内外で様々なPR作戦を展開し、高評価を得た「つや姫」。今回はその「つや姫」のPRを担当する山形県農林水産部の県産米ブランド戦略室を訪ね、嶋津誠室長補佐にお話を伺ってきました。

農業の未来を考える
the Future of the Agriculture

――今秋の本格デビューに向けて、「つや姫」の本格的な栽培がいよいよスタートします。県ではこの「つや姫」を全国的なブランド米にしようと取り組んでいるのですが、まず昨年のＰＲ展開の成果からお話いただけますか。

嶋津　まず県内での盛り上がりについては皆様もお感じになっておられると思いますが、「つや姫」の認知度は大変高まっております。アンケート調査では、県内では95％の方が「つや姫のことを知っている」と答えてくれています。それに比べ県外では知名度はなく、県外で同じく「つや姫のことを知っている」と答えた方は35・2％と低いものでした。こうした数字を見ますと、県外での認知度を向上させることが課題として浮かびあがってきました。一方、「つや姫」の食味評価も、「とてもおいしい」と答えた方が63・1％。「おいしい」と答えた方が32・6％。この2つを合わせると、全体の95・7％の方が「おいしい」と評価して下さいました。この数字はかなり高いものであり、改めて「つや姫」の食味に自信を深めています。

――その「つや姫」を全国的なブランド米に育てようとしているわけですが、具体的にはどういう条件をクリアするとブランド化ということになるのでしょうか？

嶋津　それはいろいろ議論になる部分ですが、私どもとしては「まず高品質のお米を生産し、それに対して消費者の方から高い評価をいただくこと」がブランド化の基本だと思っています。そのためにはまずしっかりとした生産体制をつくるとともに、消費者から認知していただくために一定の流通量を確保することが必要です。これについては長い年月がかかるのだろうと考えています。ひとめぼれやヒノヒカリもトップクラスのブランド米となるために10～15年はかかっているので、やはりそれくらいはかかるだろうと考えています。

――実現するための戦略としてはどのようなことを考えているのですか？

嶋津　基本的なこととして「高品質」「良食味」「安全安心」の3つを掲げており、これが「つや姫」の一番のブランドコンセプトとなっています。そして、この3つを実現することで、「知名度アップ」「ブランド米に相応しい価格面での評価」ということにつなげていきたい。これが「つや姫」ブランド化戦略の骨子になります。ですから生産者の皆様には大変ご苦労をおかけするのですが、まずは高品質なつや姫を生産するために頑張っていただきたい。それがブランド化への第一歩になるのは間違いありません。

――すると本当に本格デビューする1年目、今年の生産が大事だということですね。

嶋津　まさにその通りです。その辺のことは吉村知事も2月22日の「つや姫生産者認定書交付式」の挨拶で述べておりましたが、今年の生産者の皆様には、「つや姫の育ての親になるような気持ちで栽培に取り組んでいただけたら」と願っています。

――当ＪＡやまがたでは今年度、１５０名の農家がつや姫生産者の認定を受け、１３３haで栽培する予定になっています。何かメッセージなどいただけますか。

嶋津　生産農家の皆様には、いろいろとご苦労をおかけします。さらに、生産された「つや姫」については玄米粗タンパク質含有率6・4％（水分15％換算）以下という出荷基準を設けまして、「本当においしいつや姫」だけを出荷販売していきたいと思っています。全県レベルでこうした出荷基準を設けるのは全国でもほとんど例がないことですが、でもこうした厳格な自主仕分けが消費者の信頼につながり、ブランド米へ確かな一歩を記すことになると思っています。また、こうした厳しい基準は農家の皆さんの生産技術も向上させ、「つや姫」が全国で栽培されるようになっても品質面で確実に優位に立てるようになると思っています。先ほども申しましたように「つや姫の育ての親になる気持ち」で、ぜひご協力をお願いいたします。

――県としての熱い思い、よくわかりました。行政、生産者、ＪＡ等の関係者一体となって、「つや姫」を日本一のブランド米に育てていきたいと思います。本日はありがとうございました。

山形県農林水産部・新農業推進課・県産米ブランド戦略室の室長補佐（技術担当）を務める嶋津誠氏。戦略室は平成21年度から設けられた新しい部署だが、嶋津氏はその準備段階から関わり、文字どおり“つや姫ブランド化戦略”の中心として尽力している。

「七日町ふれあい支店」オープン 地域に愛される店舗を目指します！

今年1月に竣工式を行った山形県ＪＡビル内に、3月1日「ＪＡやまがた七日町ふれあい支店」がオープンしました。この日はオープンに先立って神事が執り行われ、当ＪＡ役職員や関係者など約30名が出席しました。

オープニングセレモニーで遠藤芳雄組合長理事は、「地域とのふれあいを大事にし、組合員をはじめ地域の皆様に愛される店舗を目指していきたい」と挨拶しました。その後関係者10名によりテープカットが行われ、出席者に店舗内部が公開されました。

七日町ふれあい支店には4名の職員が配属され、金融・共済業務を行います。ビル入口にはＡＴＭコーナーが設置されています。ローンや貯金など、小さなご相談でも真心でお応えいたします。「七日町ふれあい支店」をよろしくお願いいたします！

支店名：ＪＡやまがた七日町ふれあい支店
所在地：山形市七日町三丁目1番16号（山形県ＪＡビル1階）
電話：023-615-0780
ＦＡＸ：023-615-0781
営業時間：午前8時45分～午後5時（窓口は午前9時～午後3時）
業務：窓口機能、金融共済

山形市立滝山小学校の3年児童が 総合学習でそば打ち体験をしました！

山形市小立にある山形市立滝山小学校（平尾幸治校長先生、児童数886人）で2月25日、3年生児童79名がそば打ち体験を行いました。このそば打ち体験は、総合学習の1年間のまとめとして、そば打ち・正調花笠踊り・ベニバナ染めの体験の3つの中から児童たちが選んで行ったもの。当日は「滝山そばを食する会」のメンバー7名を講師に迎え、そば打ちの一連の作業を体験しました。児童たちが挑戦したのは「でわかおり」を使った「二八そば」。ほとんどの児童が初めての体験で、あちこちで悪戦苦闘する様子が見られました。打ち終わったそばは自宅に持ち帰り、家族で味わいました。

「山形農協山形地区水田営農協議会」 22年度水田農業対策の対応について検討

ＪＡやまがた本店で3月9日、山形農協山形地区水田営農協議会が開催されました。会議には各地区の水田営農協議会会長、行政、当ＪＡ役職員・支店長など約50名が出席。この席で当ＪＡ長澤豊専務は「米の供給過剰傾向は今後も続くと見られ、引き続き生産調整の取組が必要な状況にある。皆さんからたくさんの意見を出していただきたい」と挨拶し、協議に入りました。協議では「水田農業の22年実施対応に向けた協議調整」「とも補償の加入促進」「集団転作の推進」「担い手の選定と支援」「生産数量目標達成推進策」「水田利活用自給力向上事業および米戸別所得補償モデル事業の有効利用」などについて話し合われました。

ＪＡやまがた定期人事異動 3月1日、189名に辞令交付されました

去る2月26日、当ＪＡで定期人事異動の内示があり、3月1日にＪＡやまがた本店で辞令交付が行われました。今回の定期人事異動の該当者は189名でした。辞令交付では、参事に就任した斎藤順新参事をはじめ、新しい職務につく職員や新しい配属先になった職員が辞令を受け取りました。遠藤芳雄組合長理事は、「今回の人事異動では若手職員の登用や本店・支店間の異動を積極的に行った。新しい職務に就いても今まで以上に懸命に取り組み、組合員の皆様のため、自分自身のためにがんばっていただきたい」と訓辞しました。新規採用の職員については、4月1日の辞令交付後に各配属先へ配置となります。

ＪＡやまがた女性部通常総代会 約40名が出席して5つの議案を議決

ＪＡやまがた本店で3月13日、ＪＡやまがた女性部第12回通常総代会が開催されました。ＪＡやまがた女性部は791名の部員で構成されていますが、この日は総代会ということで各支部の総代など約40名が出席。この席で堀井信子女性部長は「農業に誇りを持ち、女性の力を集結させていきましょう」と挨拶しました。議事に入り第1号議案から第5号議案まで審議・議決されましたが、県の女性協が運用していた「愛の助け合い基金」の返還金（第3号議案）については、ＪＡやまがた女性部独自で継続して運用することなど、活用についての具体策案が議決されました。また、フレッシュミズ部による平成21年度の事業報告も行われました。

千歳支店で、米戸別所得補償制度および 水田利活用自給率向上事業の概要説明会

ＪＡやまがた千歳支店で2月15日、米戸別所得補償制度および水田利活用自給率向上事業概要報告会が開催されました。この報告会は、昨年の政権交代により22年度の水田農業政策において戸別所得補償モデル対策が導入されることになったため、制度の説明と活用のための勉強会として開催されたものです。ＪＡやまがた千歳支店農政対策委員会など3つの会が合同で開催しました。この日は地区の組合員の方々と当ＪＡ職員など30名が参加。説明を受けた組合員の皆さんからは多くの質問が出されるなど、22年度対策に向けた真剣な報告会となりました。

南石関のきゅうり選果場が稼動開始 出荷目標は昨年を上回る2600トン以上

山形市南石関にあるＪＡやまがたきゅうり選果場で3月25日、きゅうりの選果作業が始まりました。この日は初日ということで、生産者・ＪＡ役職員など約50名が参加して安全祈願祭が行われ、長澤豊代表理事専務が「生産者の皆様が大切に育てたきゅうりを一円でも高く売るよう、努力していく。秋までの長丁場、健康に留意して作業を行っていただきたい」と挨拶しました。当ＪＡは県内一の出荷量を誇り、今年度は昨年の販売実績2600トンを上回る販売目標を立てています。3月中はハウスきゅうり1日約300ケース、4月は約1000ケース、最盛期の6月はハウス・露地合わせて約2500ケースの出荷を予定しています。

地区別座談会

2月に行われた地区別座談会にはたくさんの方々よりご出席をいただきありがとうございました。特に多かったご意見を掲載・報告させていただきます。

Q 直売所　紅の蔵について（オープン時期、PRなど）

A 山形市の持つ魅力ある地域資源を全国にアピールしブランド化を進めるため、アンテナショップ機能を持つ「山形まるごと館　紅の蔵」の東側駐車場に農産物直売所を7月上旬オープンの予定です。建坪約100坪、売り場面積約50坪の建物を建設予定です。開店日が決まり次第、広報誌等でお知らせいたします。

Q センター、プレース、支店などの統廃合について（総合五カ年計画の進捗状況）

A 金融共済業務においてはより高い専門性を求められるようになり、7～8名規模の現体制では職員の労働生産性・専門性の向上が難しい状態です。最低14～5名の支店体制が必要になり、人的体制を考慮すると貯金残高50億円以上の規模が必要になります。22年度中に専門委員会・理事会の協議を経て年次計画を設定し実行してまいります。また、プレースの集約については施設の新設は考えておらず、販売担当者がプレースごとに分散している現状を改善したいと考えており、今後生産組織の皆様と協議しながら計画を進めてまいります。

Q 戸別所得補償制度の内容、JAの取り組みについて

A 22年度の水田農業対策は戸別所得補償モデル対策が導入され、農政の大転換が図られます。このモデル対策は、自給率向上のポイントとなる「水田利活用自給力向上事業」と、米の生産数量目標に即して生産を行った農家に対し、水田農業の経営安定を図るために、恒常的に赤字に陥っている米に対して補填される「米戸別所得補償モデル事業」が実施されます。JAでは、組合員皆様への説明と制度活用の促進を図るとともに、これまで取り組んできた「とも補償制度」や「互助制度」などの対応を行い支援に努めてまいります。

Q 福祉事業の内容について

A 10月に青田支店内に通所介護サービスセンターが開所します。衣食住を大切にしたJAやまがたの「うまみ」が溢れ、人と家族が「楽しく暮らす」、そんな空間（家）をめざします。要介護者の健康状態に合わせ、入浴・リハビリ・食事・趣味等、目的を持ちながら在宅生活の維持ができるよう、ご本人・ご家族を支援させていただきます。（月～金、10時～16時のご利用、20名定員、送迎あり、介護保険にて1割負担でのご利用です）

Q つや姫の作付や販売戦略などについて

A 22年度の県全体の作付面積は2500ha、JAやまがた管内は133haで生産者は150名です。栽培適地を定めること、栽培マニュアルを遵守すること（特別栽培米）、種子の再譲渡と自家採取を行わないこと、自家消費を除き全量出荷することなどの作付要件があります。また食味計による品質・食味の確保を行い、ホテル・旅館・料理店・百貨店・量販店を中心に米穀卸等の協力を得ながら販売する体制を取ってまいります。

ジェーエー★エッセー

Essay

文／岩井哲

〈春〉の断章

illustration : Kikuchi Toshiaki

小学生の頃、学校まで約三キロの道のりを、友だちと隊をなし苦もなく歩いて通っていた。いまでは至近の買い物にさえ車を使うのに、子どもの頃のバイタリティにわれながら凄さを感じてしまう。

〈春〉が近づくとともに、その頃の思い出が鮮明に甦ってくるのである。

それは不思議にも、玄関先で見送ってくれた家族にまつわるものでも、ランドセルから取りだし机に並べた真新しい教科書の輝きのことでもない。なぜか、皆んなが購買部に持ち寄った「ゴム長靴」のこと、そしてそれを履いて遊んだ広大な「カタユキ」広場のことなのである。

担任の先生に言われるまま、鉛筆で書いたじぶんの名札を長靴の縁に留め、三角定規、画鋲、習字道具、そして昼になるとコッペパンなどを売っている購買部に届ける。たしか店には初老のオジサンがいたと思う。そして翌朝登校すると、黒光りするゴム長靴の上から十センチほどのところに金色の名入れがしてあり、ずらっとラインダンサーの美脚のように廊下に並んでいたのだ。筆書きしたラッカーの匂いはとても新鮮だった。黒と金色のコントラストも美しかったし、盛りあがって見えるじぶんの名前がカッコ良く映り、子どもごころに大いに満足したのであった。

どうしてそんなことが記憶から消えないのかわからない。が、今更ながら面白い。もしかしたら、「じぶん」というものが生まれて初めて「じぶん」以外のものに写し出された場面に立ち合っていたのだろうか。活字のようにキチッと楷書された金色のじぶんの名前を目の当たりにして、そこに少しだけ格調高くなったもう一人のじぶんを感じたのかも知れない。

時は移ろい、ゴム長靴に書かれた名前のことなど忘れ去られ、少しずつラッカーもはがれ、褪色し、特別のものでなくなっていた春近い季節、一年生の生活も残り僅かとなっていた。私たちはきまって「カタユキ」広場の上にいた。

「堅雪」「硬雪」「固雪」のどれが表記としてふさわしいのだろう、発音としては「カタユキ」だ。子どもの頃よく使われていたことばなのに、地球温暖化現象も関係しているのか、近頃まったくと言っていいほど耳にしなくなった不思議なことばでもある。この「カタユキ」こそが「春」への序章として実に詩的なニュアンスをふくんだものだったのである。

積もった雪が消え、また新雪が周囲を覆い、昼の陽光で表面が溶け、それがまた夜の冷気に身を固くする。この繰り返しの果てに出現するのが「カタユキ」であった。田圃や畑、辺り一面がすっぽりと覆われ、真っ白でなだらかな曲線が見慣れた風景を名画に仕立て上げていく。そして、私たちのすばらしい遊び空間と幻の通学路と化す。見た目はソフトなのに、跳びはねても崩れない強固なワンダーランド・ステージの出現にほかならなかったのである。「カタユキ」をバイパスのように利用すれば、学校までの距離も飛躍的に短縮され、その余裕で通学はより一層ノラリクラリの楽しい道中となった。

現在でこそ住宅地となっているが、昭和三十年当時、我が家の周りには鋳物工場が一軒と、二十軒ほどの民家しかない正真正銘の田園地帯であった。家の東側には川が流れ、その堤防は私たちのチャンバラ遊びや缶蹴りゲームの絶好の舞台だった。戦後ベビーブームでこの世に生まれ、「団塊の世代」といわれている私たちだが、物の不足しがちな環境のなかで育てられた割には、飢餓感を味わった記憶もこれといってない。それどころか青春期にはビートルズやエリッククラプトンなどをリアルタイムで味わい続けてこれたし、テレビ映像とはいえ、人類初の月面着陸の場面にも立ち合うことができた。くわえて、純粋な社会正義感で高揚した政治の熱い季節をも体験した。まさしくいろんな意味で恵まれた世代だと今も思っている。

思わず脱線してしまったが、「カタユキ」が、その下で春を待つ田圃や畑、蕗の薹や土筆たちにとって、いや私たちの「命」そのものにとって、「農」にとって、何よりも貴重な水資源であることを知るには、もちろん小学一年生にはもう少し時間が必要だったのである。

JAやまがた組合員の皆様へ

平成22年4月
JAやまがた本店／生活福祉課

オープン

今年10月！ JAやまがた 通所介護サービスセンター

JAやまがた青田支店内、開所予定

★介護センター名称(案)、お手伝い募集!!

別紙応募用紙をご活用ください。

応募締切　H22年4月31日

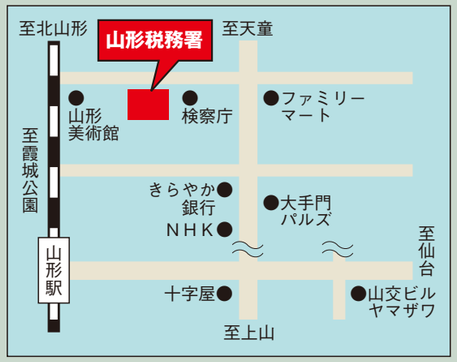
（詳細・お問い合わせ／福祉課624-8567まで）

＊採用、アイデア・名言には、わくわく・ドキドキ豪華賞品をご用意しております。ふるってご応募ください。

山形税務署からのお知らせ

山形税務署は耐震補強工事を終え、本庁舎で執務を開始します。

○本庁舎での執務開始の日
平成22年5月6日（木）
○本庁舎住所
〒990-8606
山形市大手町1-23
○本庁舎電話番号
（代表）023-622-1611
（仮庁舎電話番号と変更なし）



理事会だより

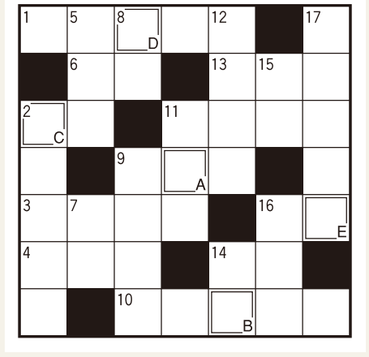
第13回　2月24日　開催

●報告事項
・監事会
1. 平成22年度監事監査計画について
・内部監査室・企画管理部
1. 平成21年度内部監査に関する内部評価結果について
2. JA全国監査機構期中監査（資産査定検証、本店往査）の改善指示書について
3. 組合員（出資金）加入調書について
4. 組合員相談委員の委嘱について
・営農経済部
1. 平成21年産「米の食味ランキング」について
2. おいしさ直売所3号店施設基本計画（案）について
・その他
1. 平成21年1月末事業実績について

●協議事項
第1号議案　高額貸出金について
第2号議案　平成21年度山形県常例検査の主要指摘事項に対する改善状況等報告書について
第3号議案　農水産業協同組合貯金保険機構の立入検査に係る回答書について
第4号議案　平成22年度内部監査実施計画について
第5号議案　信用事業方法書の変更について
第6号議案　平成20年産米穀共同計算の精算について
第7号議案　固定資産の取得について
第8号議案　女性参与の選任について
第9号議案　平成22年度「コンプライアンス・プログラム」の策定について
第10号議案　参事の選任について
その他

パズル？頭の体操

出題●ニコリ　正解者には抽選でプレゼント！詳しくはP15へ。



➡ヨコのカギ
1 子どもの幸せを願う祝日
2 ご飯や汁などを盛る器
3 海の幸を取る人、山の幸を取る人
4 ――崩れ　――降りの雨
6 ああ、おいしいと舌が喜びそう
9 原料は赤ジソの葉
10 優れた作品やクイズの正解者に贈ります
11 姉や兄はいますが、弟や妹はいません
13 辛抱すること
14 電話機本体とは別の場所に置けます
16 種を植える前に耕しましょう

⬇タテのカギ
2 ツバメやハクチョウなど遠くからやって来る鳥
5 茶を入れたり漢方薬をせんじる陶器
7 「あし」では縁起が悪いので「葦」をこう呼ぶようになりました
8 稲の穂から取りました
9 観天望気では明日は晴れそうです
11 偽札防止のために入れています
12 宿泊せずに当日戻ります
14 再生するときれいな紙に
15 梅や竹より位は上
16 こういう晩は、街灯なしでも歩けそう
17 景色が良かったり有名な史跡があったりする場所

仙台空港発着／世界自然遺産５日間

九寨溝・黄龍・成都

◆日　　程　平成22年9月8日(水)～9月12日(日)

◆旅行代金　248,000円（大人お一人様：2名1室利用）

旅行代金に含まれないもの（一部例示）
- ●現地空港諸税　2,700円
- ●燃料サーチャージ　5,000円
- ●出入国書類作成料　4,200円
- ●１人部屋追加代金　35,000円

2010年3月1日現在
※燃料サーチャージは情勢の変化により変わる場合がございます。

◆募集人員　180名（最少催行人員140名）
◆添 乗 員　全行程同行致します。
◆募集締切　平成22年６月30日(水)

- ●利用予定ホテル／
  成　都／成都家園国際酒店（デラックスクラス）
  九寨溝／シェラトン九寨溝リゾート（デラックスクラス）
- ●食　事／朝４回、昼３回、夕４回（機内食は含みません）
- ●利用航空会社／中国国際空港（チャーター機）

パスポートの残存期は中国入国時６ヶ月以上必要となります。

平成22年度新規採用正職員

（平成22年4月1日付）

氏名	配置部署
安孫子裕次	内部監査室
須藤朗	企画管理部精算システム課
佐藤亮太	金融部資金管理課
原田英里	共済部共済課
高梨悦子	共済部共済推進課
植松泰平	営農経済部特販課
石垣元嗣	営農経済部経済課
渡部沙紀	営農経済部経済課
深瀬祐哉	滝山支店金融共済課
佐藤隆之	西部支店金融共済課
伊藤朋子	楯山支店金融共済課
工藤友香	高瀬支店金融共済課
髙橋衿圭	明治支店金融共済課
佐藤裕子	東金井支店金融共済課
笠原亜由美	大郷支店金融共済課
佐藤翔太	大曽根支店金融共済課
浅沼亮	青田支店金融共済課
室岡由貴	本沢支店金融共済課
齋藤貴久子	上山支店金融共済課
加藤孝之	宮川支店金融外務員
木村里恵	西郷支店金融共済課
佐藤明香	中川支店金融共済課
髙橋香織	山辺支店金融共済課

退職者一覧

（平成22年3月31日付）

安達正志	村上庄治	古内明男	秋葉政一	鈴木恵子	日詰一彦	進藤権助
鈴木善世志	井上源七	柴田敏昭				

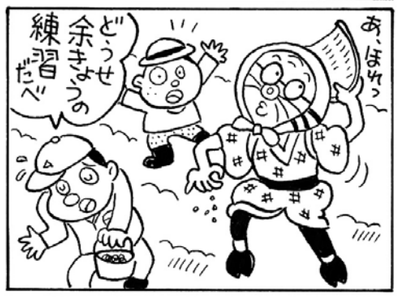
情報開示のお知らせ

当JAの第13回通常総代会資料について5月18日より各支店・センターに備え置きますので閲覧下さい。

アグリくん

AGRI

作・キクとしき



❤読者のひろば

◇「くみあい動物病院」のことは今まで知りませんでした。我が家の愛犬が調子悪いときはみてもらいたいです。　（上山市永野　Yさん）

◇「彩時季」と「地産地食」のコーナーが気に入っています。山形の美しい風景がとてもすばらしいです。　（山辺町山辺　Sさん）

◇年を重ねても元気でいられるように、パズルを楽しみにしています。ずっと続けていきたいです。　（山辺町山辺　Hさん）

イベント情報── 4/15～5/14

EVENT

★山形市　★上山市　★山辺町　★中山町

●高原山ノ神神社祭礼（山形市）
【開催期間】5/5（祝）

●薬師まつり　植木市（山形市）
【開催期間】5/8（土）～5/10（月）

●大平ユキツバキまつり（山形市）
【開催期間】5月中旬

●かみのやま温泉ゆかたまつり（上山市）
【開催期間】4月上旬～9月下旬

●上山の五月人形（上山城）
【開催期間】4/29（祝）

●蔵王連峰夏山開き及び蔵王エコーライン開通式（上山市）
【開催期間】4月下旬

●上山城（おしろ）まつり（上山市）
【開催期間】5/3（祝）～5/5（祝）

●かみのやま温泉全国かごかき駅伝競走大会（上山市）
【開催期間】5/4（祝）

●子供甲冑着用体験（上山城）
【開催期間】5/5（祝）

●山辺町三社祭典（山辺町）
【開催期間】5/3（祝）

●お達磨の桜まつり（中山町）
【開催期間】4月中旬～4月下旬

●土橋地区民俗芸能獅子踊り奉納（中山町）
【開催期間】5/3（祝）

●霞城観桜会（山形市）
【開催期間】桜咲き始め～散り始め

●霞城桜ライトアップ（山形市）
【開催期間】桜咲き始め～散り始め

●馬見ヶ崎さくらラインライトアップ（山形市）
【開催期間】桜咲き始め～散り始め

●大岡山三吉大名神祭礼（山形市）
【開催期間】4/23（金）

●出張!なんでも鑑定団in山形（山形テルサ）
【開催期間】4/25（日）※要観覧申込

●古川稲荷神社祭典（山形市）
【開催期間】4/25（日）

●千歳稲荷神社例祭（山形市）
【開催期間】4/29（祝）

●風間不動明王湯立て祭り（山形市）
【開催期間】4/29（祝）

●船町八幡様祭（山形市）
【開催期間】5/3（祝）

●スプリングフェスティバル「はたらく車大集合」（山形市）
【開催期間】5/5（祝）

パズル？頭の体操　読者のひろば

プレゼント
パズルの正解者の中から抽選で3名の方にギフト券（1,000円分）をプレゼント。当選者は発送をもってかえさせていただきます。

モデル募集
広報誌の表紙を飾りませんか？プロの撮影スタッフがご自宅まで伺います。くわしくはJAやまがた総務課 023-641-3121 までお気軽に。

①答え
②当紙へのご意見やご要望、読者の声への一言
③住所・氏名
電話番号
（当紙の編集以外には使用いたしません）

〒990-8535
山形市旅篭町一丁目12-35
JAやまがた
広報クイズ係　行

応募方法
左の記入例を参考に官製はがきでご応募下さい。
締め切りは、4月17日（当日消印有効）です。
どしどしご応募下さい。

宛先
〒990-8535
山形市旅篭町一丁目12-35
電　話　023-641-3121
ＦＡＸ　023-631-4714
Eメール　soumu@jayamagata.or.jp

パズル？頭の体操　3月号のクイズの答えは「サクラモチ（桜餅）」でした。

◇あとがき　入学・就職など、春は新しい生活が始まる季節です。そして広報誌も新しくなりました!

地産地食　旬の食材でプロが作るオリジナル料理㉔

【大場 隆】
東京のフレンチレストランを皮切りに山形市内のホテル、レストランで修業を重ね、パレスグランデール入社後はレストラン「ラセール」の料理長を11年務め、現在は結婚式場部門の料理長を務める。フレンチ一筋33年。パレスグランデールの結婚式場は料理の美味しさで定評があり、本格的な和・洋・中のコース料理や折衷料理が味わえる。有名シェフを招いてのイベントや各種フェアも随時開催。山形市荒楯町1丁目17-40、電話023-633-3313
http://www.palace-net.co.jp/

×

【凍み大根】
皮を剥き、茹でて、干す。寒い土地ならではの保存食です。煮物にすると他の食材の味を吸い込み、また独特の歯ごたえも味わうことができます。

今回の地産地食は、西蔵王の名産として知られる「凍み大根」を使ったお料理です。調理をお願いしたのは、山形市荒楯町にあるパレスグランデールで結婚式場部門料理長を務める大場隆シェフ。フレンチでは使うことのない凍み大根を、カレー風味が食欲をそそる見事な逸品に仕上げていただきました。

【凍み大根と鶏肉のクリーム煮カレー風味】

●材料（4～5人分）
凍み大根13g、鶏もも肉120g
玉ねぎ1/2個、ニンジン1/2個、
長ネギ1/2本、マッシュルーム8～10個
セルフィーユ（パセリでも可）適量
ブーケガルニ1束、白ワイン100cc
チキンブイヨン500cc、塩・白胡椒適量
サラダ油適量、生クリーム150cc
薄力粉10g、バター 10g
カレー粉5g

●作り方
①凍み大根は一晩水に浸けて戻し、水から火に掛けて柔らかくなるまで煮る。煮た凍み大根、玉ねぎ、ニンジン、長ネギ、マッシュルームはそれぞれ一口大に切る。
②鶏肉は一口大に切り、塩・白胡椒で下味を付ける。
③ボールに薄力粉、バター、カレー粉を入れて練り込むようによく混ぜておく。
④油をひいた鍋に①を入れ、焦がさないようにしんなりするまで炒める。チキンブイヨンとブーケガルニを加えて煮込む。
⑤フライパンに油をひき鶏肉を焼き色が付くまで焼き、白ワインを加えて香りを付ける。
⑥④の鍋に⑤を入れて10分ほど煮込む。鍋からブーケガルニを取り除き、スープをお玉ですくって少しずつ③に加え溶きのばす。生クリームを加え、鍋に戻す。5分ほど煮込んだら塩で味を調え、皿に盛りつける。

★4月のあなたの運勢★　モナ・カサンドラ

3/21～4/19 牡羊座
【全体運】前向きな気持ちになれる月。やってみたいことがあれば、積極的に。家族や友人たちと花見を楽しむのも◯
【健康運】マメに歩くと、より健康に
【幸運を呼ぶ食べ物】タケノコ

4/20～5/20 牡牛座
【全体運】サービス精神を発揮すると、好機あり。発想力が高まっているので、発明や計画を立てるのにも最適
【健康運】イライラは禁物。深呼吸で気分転換を
【幸運を呼ぶ食べ物】干しブドウ

5/21～6/21 双子座
【全体運】知的好奇心が旺盛になる時期。興味のあることは情報収集を。レジャーはグループで楽しむプランにツキあり
【健康運】好奇心を持つと、健康運が向上しそう
【幸運を呼ぶ食べ物】緑茶

6/22～7/22 蟹　座
【全体運】自分の考えに固執してしまいがち。周りの言葉に耳を傾けて。心を静めるには、神社やお寺への参拝が吉
【健康運】運動不足の解消には散歩がおすすめ
【幸運を呼ぶ食べ物】雑穀米

7/23～8/22 獅子座
【全体運】パワフルに動き回れそう。未体験のジャンルでも思い切ってトライを。人に気前よくごちそうするのは避けて
【健康運】ストレス過多に要注意。笑顔を大切に
【幸運を呼ぶ食べ物】野菜いため

8/23～9/22 乙女座
【全体運】ささいなことで身近な人たちともめてしまうかも。人を疑わず、良い方に考えるべき。早起きが開運の鍵
【健康運】食生活の見直しで心身ともに快調に
【幸運を呼ぶ食べ物】真ダイ

9/23～10/23 天秤座
【全体運】美しいものに触れることで、感性に磨きをかけられるとき。美術館がおすすめ。観劇も良い刺激に
【健康運】体調改善にマッサージやつぼ押しを
【幸運を呼ぶ食べ物】桜もち

10/24～11/22 蠍　座
【全体運】神経質になりやすい傾向。難しく考えず、もっと肩の力を抜いて。金銭面は交際費が増えるものの、実りあり
【健康運】運動前の準備体操を怠らないで
【幸運を呼ぶ食べ物】キャベツ

11/23～12/21 射手座
【全体運】レジャー運が華やぐ時期。親しい仲間たちと食事会を催すのがおすすめ。地域イベントへの参加も◎
【健康運】新しいスポーツに集中し、気力を高めて
【幸運を呼ぶ食べ物】おこわ

12/22～1/19 山羊座
【全体運】やたらと勘違いが多くなる兆し。誤解に気がついたら、早めに解消して。金銭面は行楽費に使う余裕がありそう
【健康運】花冷えにご用心。薄着で油断しないこと
【幸運を呼ぶ食べ物】ヨーグルト

1/20～2/18 水瓶座
【全体運】コミュニケーション運が華やぎそう。初対面の相手にも気さくに話し掛けてみて。金銭面は計画性が大事
【健康運】ちょっとしたけがをしないよう、慎重に
【幸運を呼ぶ食べ物】しらす干し

2/19～3/20 魚　座
【全体運】新しいことをスタートさせるより、今まで努力してきたことに集中する方が吉。焦らず、じっくり励んで
【健康運】胃腸に優しい食べ物で健康運アップへ
【幸運を呼ぶ食べ物】こんにゃく

モナ・カサンドラ／占いを学術的に解析する「ルネ・ヴァン・ダール研究所」の研究生となり、占星学のロジックを徹底的に解読・探求。コンピュータによるホロスコープ作成の道を拓いた。現在は執筆活動を始め、さらなる占星の研究を重ねている。
ルネ・ヴァン・ダール研究所　http://www.rene-v.com/